

花巻市告示第383号

地方自治法及び花巻市財政状況の作成及び公表に関する条例の規定により、令和元年度上期予算の執行状況と平成30年度の決算状況を公表します。

令和元年11月28日

花巻市長 上 田 東 一

# 花巻市の財政状況

## 目 次

I 令和元年度予算の執行状況(上期).....	1~3
II 市民負担の状況.....	4
III 財産、市債及び一時借入金の状況.....	5
IV 平成30年度の決算状況.....	6~10

# I 令和元年度予算の執行状況(上期)

令和元年9月30日現在

## 1 一般会計の予算の執行状況

令和元年度の歳入歳出予算は、当初485億3,929万4千円でしたが、上期(4～9月)に2回の補正を行い、12億5,505万5千円増額していますので、前年度からの繰越事業繰越額26億7,736万4千円を合わせた9月末の予算現額は、524億7,171万3千円となっています。

9月末現在の執行状況は、収入総額で215億2,260万8千円、支出総額で188億5,234万8千円となっています。

### 【歳入】

(単位：千円)

科目名	区分	予 算 現 額			計	収 入 済 額 ( 累 計 )	収 入 割 合 ( 累 計 )
		当初予算額	補正予算額 ( 上 期 )	繰 越 事 業 繰 越 額			
市 税		11,192,179			11,192,179	6,502,694	58.1%
地 方 譲 与 税		860,960			860,960	251,066	29.2%
利 子 割 交 付 金		14,100			14,100	3,057	21.7%
配 当 割 交 付 金		22,100			22,100	4,540	20.5%
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金		19,000			19,000		
地 方 消 費 税 交 付 金		1,874,800			1,874,800	998,191	53.2%
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金		12,200			12,200	4,965	40.7%
自 動 車 取 得 税 交 付 金		55,400			55,400	48,417	87.4%
環 境 性 能 割 交 付 金		44,400			44,400		
地 方 特 例 交 付 金		189,600			189,600	73,262	38.6%
地 方 交 付 税		13,750,000			13,750,000	9,527,060	69.3%
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金		12,800			12,800	6,918	54.0%
分 担 金 及 び 負 担 金		384,776	6,399		391,175	203,121	51.9%
使 用 料 及 び 手 数 料		713,743			713,743	309,447	43.4%
国 庫 支 出 金		5,938,181	101,731	636,626	6,676,538	1,674,222	25.1%
県 支 出 金		4,434,490	137,299	52,538	4,624,327	297,815	6.4%
財 産 収 入		72,442			72,442	23,268	32.1%
寄 附 金		250,001	105,600		355,601	110,669	31.1%
繰 入 金		2,496,409	△ 409,314		2,087,095	3,951	0.2%
繰 越 金		1	1,095,608	247,500	1,343,109	1,343,109	100.0%
諸 収 入		1,023,312	△ 3,668		1,019,644	136,836	13.4%
市 債		5,178,400	221,400	1,740,700	7,140,500		
合 計		48,539,294	1,255,055	2,677,364	52,471,713	21,522,608	41.0%

## 【歳出】

(単位：千円)

科目名	区分	予 算 現 額				計	支出済額 (累計)	支出割合 (累計)
		当初予算額	補正予算額 (上期)	繰越事業 繰越額	予備費 充用額			
議 会 費		283,437				283,437	148,618	52.4%
総 務 費		5,747,926	681,742	3,942		6,433,610	2,685,092	41.7%
民 生 費		15,497,617	121,025	68,467		15,687,109	4,657,955	29.7%
衛 生 費		3,303,148	43,525	83,691		3,430,364	839,393	24.5%
労 働 費		153,155	4,152			157,307	106,065	67.4%
農 林 水 産 業 費		3,572,575	111,709	23,961		3,708,245	898,669	24.2%
商 工 費		1,860,123	123,494	27,922		2,011,539	827,357	41.1%
土 木 費		6,221,715	90,663	1,498,867		7,811,245	2,723,050	34.9%
消 防 費		1,600,803		55,321		1,656,124	702,176	42.4%
教 育 費		4,944,838	78,745	915,193		5,938,776	2,618,137	44.1%
災 害 復 旧 費		2,000				2,000		
公 債 費		5,311,956				5,311,956	2,645,836	49.8%
諸 支 出 金		1				1		
予 備 費		40,000				40,000		
合 計		48,539,294	1,255,055	2,677,364		52,471,713	18,852,348	35.9%

## 2 特別会計の予算の執行状況

5つの特別会計の令和元年度の総予算は、当初212億7,853万3千円でしたが、上期(4～9月)に介護保険特別会計において3,749万9千円の増額補正を行っていますので、9月末の予算現額は213億1,603万2千円となっています。

9月末現在の執行状況は、収入総額で79億8,766万1千円、支出総額で83億9,732万1千円となっています。

(単位：千円)

区分 会計名	予 算 現 額				収入済額 [収入割合]	支出済額 [支出割合]
	当初予算額	補正予算額 (上期)	繰越事業 繰越額	計		
国民健康保険	8,221,751			8,221,751	3,081,294 [37.5%]	3,308,615 [40.2%]
後期高齢者医療	2,162,057			2,162,057	350,266 [16.2%]	792,752 [36.7%]
介護保険	10,629,299	37,499		10,666,798	4,503,599 [42.2%]	4,228,903 [39.6%]
公設地方卸売市場事業	132,401			132,401	17,739 [13.4%]	24,743 [18.7%]
汚水処理事業	133,025			133,025	34,763 [26.1%]	42,308 [31.8%]
合 計	21,278,533	37,499		21,316,032	7,987,661 [37.5%]	8,397,321 [39.4%]

## II 市民負担の状況

令和元年9月30日現在

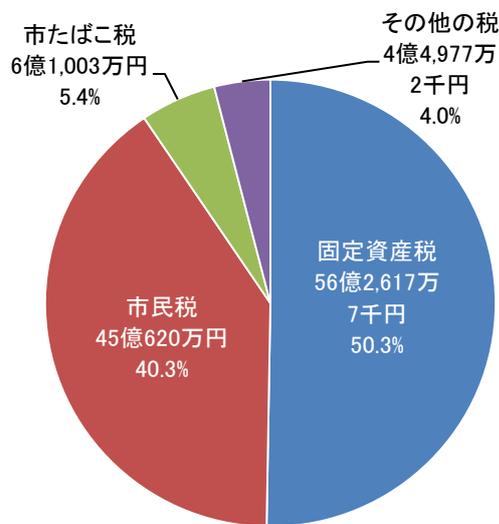
市税は、市政運営のために欠くことのできない財源であり、歳入予算総額の約2割を占めています。

令和元年9月末の予算額で見ますと、市税の予算額は111億9,217万9千円となっていますので、これを令和元年9月末の人口(95,466人)及び世帯数(37,760世帯)で割りますと、市民1人あたり11万7,237円、1世帯あたり29万6,403円の負担となります。

また、市民のために使われる経費(歳出予算現額から繰越額を除く。)は、497億9,434万9千円となっており、市民1人あたり52万1,592円、1世帯あたり131万8,706円の経費がかかることとなります。

なお、市税の経費に対する負担割合は、22.5%となっており、不足分は地方交付税など市税以外の歳入で対応しています。

### 市税の構成



予算額 111億9,217万9千円

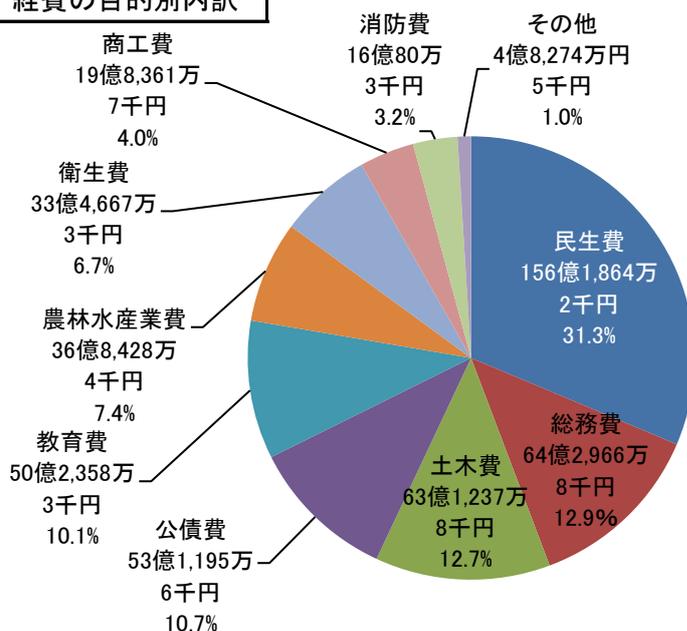
### 1世帯あたりの市税負担額

科目	予算額
固定資産税	148,998 円
市民税	119,338 円
市たばこ税	16,156 円
その他の税	11,911 円
合計	296,403 円

#### 【その他の税】

軽自動車税、入湯税

### 経費の目的別内訳



予算額 497億9,434万9千円

### 1世帯あたりの経費

科目	予算額
民生費	413,629 円
総務費	170,277 円
土木費	167,171 円
公債費	140,677 円
教育費	133,040 円
農林水産業費	97,571 円
衛生費	88,630 円
商工費	52,532 円
消防費	42,394 円
その他	12,785 円
歳出合計	1,318,706 円

#### 【その他】

議会費、労働費、予備費、災害復旧費、諸支出金

# Ⅲ 財産、市債及び一時借入金の状況

令和元年9月30日現在

## 1 花巻市の財産

### (1) 公有財産

公有財産とは、市が所有している土地、建物、有価証券、出資による権利などの財産をいいますが、使用目的によって、行政財産(庁舎、消防施設などのように市が直接使用する財産、又は学校、公営住宅、公園などのように市民が共同利用する財産をいいます。)と普通財産(行政財産以外の市の財産をいいます。)に区分されます。

区分	土地	(うち山林)	建物	有価証券・出資	債権
行政財産	5,509,087.60㎡		518,086.16㎡		
普通財産	14,011,159.09㎡	12,139,961.53㎡ (立木)520,934.67㎡	48,430.38㎡	9,314,026千円	1,815,259千円
合計	14,011,159.09㎡		566,516.54㎡	9,314,026千円	1,815,259千円

注) 土地(うち山林)の立木材積(㎡)については推定値

### (2) 財政調整基金

財政調整基金とは、財政調整積立金ともいい、経済の不況等により大幅な税収減に見舞われたり、災害の発生等により思わぬ支出の増加を余儀なくされるような場合に備え、積み立てしている基金です。

(単位：千円)

	平成30年度末残高	令和元年度増減見込額	令和元年度末残高見込額
財政調整基金残高	7,393,310	▲ 997,421	6,395,889

## 2 市債の状況

学校、公園、下水道などの大規模な建設事業は、その年度の財源のみでは計画的な整備を推進することができません。

そこで市は、財務省・地方公共団体金融機構・銀行などから資金の長期借入をします。これを市債といいます。市債を活用することによって、生活環境施設の早急な整備が可能となり、また、これらの施設は将来の市民も利用することになるため、世代間の負担の公平を図ることができます。

### (1) 一般会計

(単位：千円)

区分	平成30年度末残高	令和元年度発行見込額	令和元年度償還見込額	令和元年度末残高見込額
普通債	36,339,043	5,975,600	3,496,941	38,817,702
災害復旧債	251,751	0	37,097	214,654
その他	19,295,742	1,164,900	1,476,942	18,983,700
合計	55,886,536	7,140,500	5,010,980	58,016,056

### (2) 特別会計

(単位：千円)

区分	平成30年度末残高	令和元年度発行見込額	令和元年度償還見込額	令和元年度末残高見込額
公設地方卸売市場事業	84,143	68,700	31,843	121,000
汚水処理事業	806,851	4,500	24,309	787,042
合計	890,994	73,200	56,152	908,042

注) (1)、(2)の発行見込額及び残高見込額は、令和元年9月30日現在の見込値

## 3 一時借入金の状況

一時借入金とは、年度途中において支出が収入を上回り、歳計現金に不足を生じた場合に、その不足を補うために借り入れることをいいます。その借り入れの最高額は、予算で定めることとされています。

令和元年9月30日現在、花巻市では一時借入金の残高はありません。

# IV 平成30年度の決算状況

## 1 一般会計決算

### (1) 歳入歳出決算の概況について

平成30年度一般会計の歳入決算額は500億1,544万9千円であり、市税や国庫支出金などが増加した一方で、地方交付税の減少などにより、前年度に比べて9億1,026万1千円減少しました。

歳出決算額は486億7,234万円で、人件費や物件費などが増加した一方で、扶助費や公共施設などの整備にかかる費用などが減少し、前年度に比べて2億9,261万1千円減少しました。

区 分	平成30年度決算額
歳 入 総 額	500億1,544万9千円
歳 出 総 額	486億7,234万円
歳入歳出差引額	13億4,310万9千円
翌年度へ繰越すべき財源	2億4,750万円
実 質 収 支 額	10億9,560万9千円

### (2) 歳入 歳入総額 500億1,544万9千円

歳入の中で一番大きい割合を占めるのは、依存財源の「地方交付税」であり、137億8,302万3千円で全体の27.6%を占めています。次いで、自主財源の「市税」が113億2,137万5千円で構成割合は22.6%となっています。

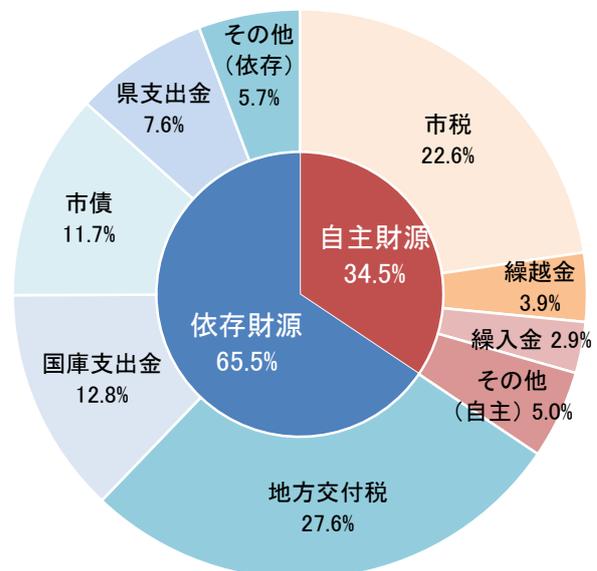
なお、「市債」は前年度より2億1,860万円増の58億5,730万円で、全体の11.7%を占めています。

#### 【歳入決算額内訳】

(単位：千円、%)

項目	決算額	増減率
自主財源	市税	11,321,375 0.3
	繰越金	1,960,759 △ 1.0
	繰入金	1,444,203 △ 3.3
	諸収入	962,542 △ 4.7
	使用料及び手数料	694,992 3.0
	分担金及び負担金	525,015 2.3
	寄附金	192,853 19.0
	財産収入	130,647 △ 71.4
	小計	17,232,386 △ 1.9
	依存財源	地方交付税
国庫支出金		6,393,427 0.8
市債		5,857,300 3.9
県支出金		3,813,656 △ 5.1
地方消費税交付金		1,810,443 6.2
地方譲与税		850,091 1.1
自動車取得税交付金		151,502 6.2
地方特例交付金		52,585 18.1
配当割交付金		17,003 △ 18.9
株式等譲渡所得割交付金		15,793 △ 34.8
交通安全対策特別交付金		13,605 △ 7.9
利子割交付金		13,065 △ 12.3
ゴルフ場利用税交付金		11,570 △ 8.7
小計		32,783,063 △ 1.7
合計		50,015,449 △ 1.8

#### 【歳入の構成割合】



※端数処理の関係で各財源の計は各項目の積み上げと一致しない場合があります。

#### 《自主財源と依存財源》

【自主財源】…市に納められる税金や施設の使用料、住民票の交付手数料など、市が自主的に調達できる財源です。自主財源の割合が高いほど財政運営がしやすくなります。

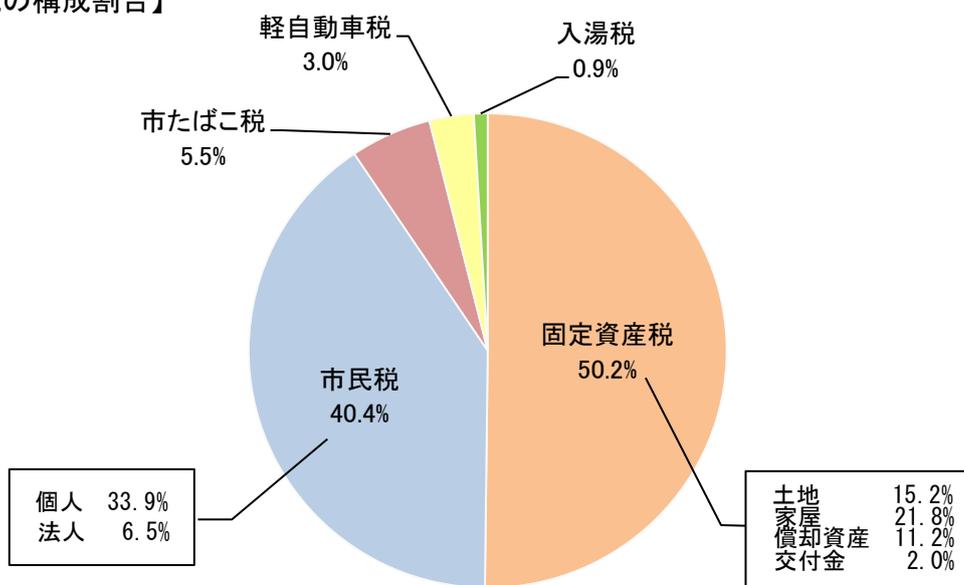
【依存財源】…国、県から交付又は配分される財源です。地方交付税、国庫支出金、県支出金、市債などで構成されています。

## 【市税の収入状況】

(単位：千円、%)

区分	収入済額		
	平成30年度	平成29年度	増減率
1 固定資産税	5,682,385	5,720,600	△ 0.7
(1) 純固定資産税	5,458,875	5,502,534	△ 0.8
ア 土地	1,724,220	1,752,418	△ 1.6
イ 家屋	2,470,640	2,563,893	△ 3.6
ウ 償却資産	1,264,015	1,186,223	6.6
(2) 交付金	223,510	218,066	2.5
2 市民税	4,575,372	4,501,037	0.2
(1) 個人	3,835,002	3,740,778	2.5
ア 個人均等割	165,988	166,588	△ 0.4
イ 所得割	3,669,014	3,574,190	2.7
(2) 法人	740,370	760,259	△ 2.6
ア 法人均等割	275,721	276,998	△ 0.5
イ 法人税割	464,649	483,261	△ 3.9
3 市たばこ税	626,061	627,637	△ 0.3
4 軽自動車税	332,350	322,703	3.0
5 入湯税	105,207	111,613	△ 5.7
合計	11,321,375	11,283,590	0.3

## 【市税の構成割合】



※端数処理の関係で各項目の積み上げと一致しない場合があります。

(3)歳出 歳出総額 486億7,234万円

ア 目的別歳出

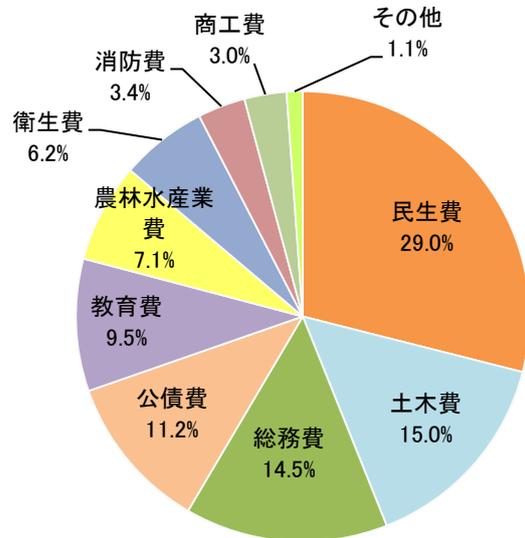
目的別歳出とは、どのような目的のために経費が使われたかという基準で分類したものです。

構成割合で見ると、福祉や保育などに係る民生費が全体の29.0%と最も高く、次いで道路や橋、市営住宅などの社会資本整備に係る土木費が15.0%、市税の賦課徴収や選挙事務などに係る総務費が14.5%となっています。

【決算額内訳】 (単位：千円、%)

項目	決算額	増減率
民生費	14,101,703	△ 0.8
土木費	7,324,602	6.5
総務費	7,043,610	9.3
公債費	5,452,430	△ 3.0
教育費	4,633,886	△ 20.1
農林水産業費	3,464,653	△ 2.1
衛生費	3,021,022	28.1
消防費	1,632,001	5.1
商工費	1,443,015	△ 13.7
その他	0	皆減
諸支出金	0	
議会費	260,308	0.6
労働費	165,435	14.6
災害復旧費	129,675	39.9
合計	48,672,340	△ 0.6

【目的別歳出の構成割合】



※端数処理の関係で各項目の積み上げと一致しない場合があります。

イ 性質別歳出

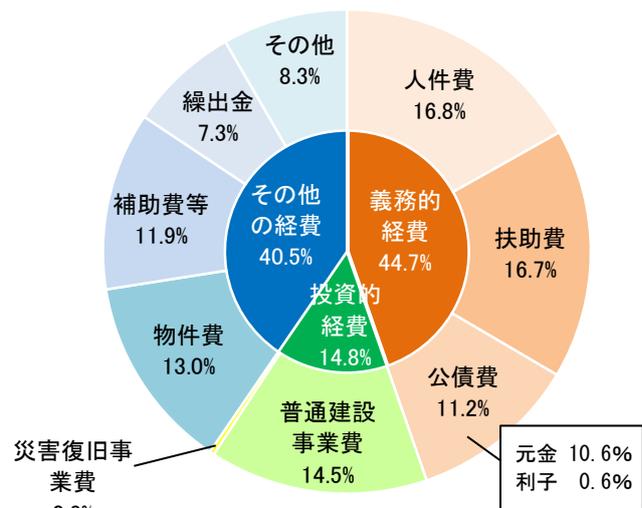
性質別歳出とは、その経費がどのような性質を有するかという基準で分類したものです。

構成割合で見ると、職員の給料等の人件費が16.8%と最も高く、次いで、生活保護の支給をはじめとする扶助費が16.7%、普通建設事業費が14.5%となっています。

【決算額内訳】 (単位：千円、%)

項目	決算額	増減率
人件費	8,184,091	1.6
扶助費	8,128,049	△ 3.2
公債費	5,452,228	△ 3.0
元金	5,138,349	△ 2.4
利子	313,879	△ 12.8
小計	21,764,368	△ 1.4
普通建設事業費	7,056,910	△ 3.7
災害復旧事業費	129,675	9.3
小計	7,186,585	△ 3.4
物件費	6,314,925	5.3
補助費等	5,784,455	4.2
繰出金	3,553,303	△ 13.6
積立金	1,903,245	24.6
維持補修費	927,699	△ 32.6
投資及び出資貸付金	1,237,760	40.1
小計	19,721,387	1.4
合計	48,672,340	△ 0.6

【性質別歳出の構成割合】



※端数処理の関係で各項目の積み上げと一致しない場合があります。

《義務的経費と投資的経費》

【義務的経費】…人件費など、支出することが義務付けられている経費で、この経費の割合が増えるほど、市が自由に使えるお金が少なくなります。

【投資的経費】…道路や学校など、将来に残るものに対する経費です。

## 2 特別会計決算

平成30年度の公営企業会計(下水道事業)を除く5つの特別会計の決算は、歳入総額が219億4,332万3千円、歳出総額が215億8,081万8千円となっています。

(単位：千円)

会計名	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
国民健康保険	8,984,831	8,980,091	4,740	0	4,740
後期高齢者医療	2,087,315	2,085,985	1,330	0	1,330
介護保険	10,568,930	10,219,961	348,969	0	348,969
公設地方卸売市場事業	64,487	63,022	1,465	0	1,465
汚水処理事業	237,760	231,759	6,001	0	6,001
特別会計合計	21,943,323	21,580,818	362,505	0	362,505

## 3 公営企業会計決算

平成30年度の下水道事業の決算は、収益的収支(税抜き)の収入が34億9,159万7千円、支出が34億2,134万8千円、資本的収支(税込み)の収入が22億8,853万9千円、支出が34億6,186万2千円となっています。

### 【下水道事業会計決算】

(単位：千円)

項目		平成30年度	項目		平成30年度
収益的収支 (税抜き)	収入	3,491,597	資本的収支 (税込み)	収入	2,288,539
	支出	3,421,348		支出	3,461,862
	当期純利益	70,249		不足額(※)	△ 1,173,323

※当年度分の留保資金などから補てん

※平成30年度から、農業集落排水事業について地方公営企業法を一部適用させ公営企業会計に移行し、公共下水道事業と合わせて下水道事業会計として経理を行っています。

## 4 健全化判断比率及び資金不足比率

財政健全化判断比率及び資金不足比率は、国が示した判断基準により、市の財政が「健全団体」「財政健全化団体(要注意状態)」「財政再生団体(破たん状態)」のいずれの状態にあるのか、また、各会計の経営状態はどうかを判断することができるものです。

なお、指標のうち1つでも基準値以上になった場合は、それぞれ法で定められた計画の策定を行い、財政の健全化を図ることになります。

### (1) 健全化判断比率

平成30年度決算において、実質赤字比率と連結実質赤字比率は、実質赤字が発生しなかったため算出されませんでした。また、実質公債費比率と将来負担比率も早期健全化基準を下回りました。

健全化判断比率	花巻市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	— %	11.91 %	20 %
連結実質赤字比率	— %	16.91 %	30 %
実質公債費比率	9.5 %	25 %	35 %
将来負担比率	91.2 %	350 %	

- 実質赤字比率…普通会計(一般会計など)の赤字比率
- 連結実質赤字比率…市の全ての会計を含めた赤字比率
- 実質公債費比率…市の全ての会計に一部事務組合などの会計を含めたもので、公債費の財政負担を見るための比率
- 将来負担比率…市の全ての会計と一部事務組合などの会計に第三セクターなどの会計も含めたもので、普通会計が将来、財政負担する実質的な負債(借入金残高など)を見るための比率

## (2) 資金不足比率

個々の公営企業会計の赤字を見る指標ですが、すべての公営企業会計で資金不足が生じなかったため、資金不足比率は算出されませんでした。

資金不足比率	花巻市	経営健全化基準
公設地方卸売市場事業	－ %	20 %
汚水処理事業	－ %	20 %

## 5 地方債残高及び積立金残高の状況

平成30年度末現在の一般会計及び特別会計地方債残高の合計は、平成29年度末に比べて3億7,885万3千円減少し、979億4,027万7千円となっています。

また、積立金残高の状況は、平成29年度末に比べて7億6,910万9千円増加し、177億5,958万3千円となっています。

### (1) 地方債残高の状況

(単位：千円)

会計名	平成29年度末 現在高	平成30年度 発行額	平成30年度 償還元金	平成30年度末 現在高
一般会計	55,167,585	5,857,300	5,138,349	55,886,536
公設地方卸売市場事業	109,515	5,500	30,872	84,143
汚水処理事業	753,560	74,600	21,309	806,851
下水道事業	42,288,470	1,512,600	2,638,323	41,162,747
特別会計・企業会計合計	43,151,545	1,592,700	2,690,504	42,053,741
合計	98,319,130	7,450,000	7,828,853	97,940,277

### (2) 積立金残高の状況

(単位：千円)

会計名	平成29年度末 現在高	平成30年度 増減額	平成30年度末 現在高
財政調整基金	7,649,614	△ 256,304	7,393,310
減債基金	1,164,450	1,544	1,165,994
その他特定目的基金	4,765,381	713,802	5,479,183
国際交流基金	93,244	△ 5,329	87,915
福祉対策基金	43,128	△ 7,767	35,361
家畜導入事業資金供給事業基金	1		1
まちづくり基金	4,601,956	726,877	5,328,833
国営土地改良事業償還基金	27,052	21	27,073
土地開発基金	647,782	116	647,898
その他定額運用基金	720,735	1,204	721,939
一般会計合計	14,947,962	460,362	15,408,324
特別会計			
国民健康保険財政調整基金	1,691,054	134,288	1,825,342
介護給付費準備基金	351,458	174,459	525,917
特別会計合計	2,042,512	308,747	2,351,259
合計	16,990,474	769,109	17,759,583